

＜奨学金給付型大学公式海外派遣プログラム＞

R7 (2025) 年度

海外留学支援制度（協定派遣）によるインディアナ州立大学学生交流プログラム募集要項

1. 目的

近年、日本などアジア諸国で「パフォーマンス評価（performance assessment）」が注目を浴びる中、現行の学習指導要領改訂では、変化する社会を生きる上で必要な「資質・能力」の育成のため、「主体的・対話的で深い学び」を実現する視点から学習プロセスの改善が示された。その動向に鑑み、本学でも小中学校の教育現場におけるパフォーマンス評価の教育実践推進のため、学校教育という場の持つ可能性と限界を意識しながらカリキュラム編成や教育評価に関して従来の理論・実践を再検討している。

本プログラムでは、そのような状況を背景として、パフォーマンス評価論発祥の地であるアメリカの教育を理論と実践の両面から学ぶものである。教育活動の拠点となるのは、教員養成教育に力を入れており、2021 年に本学と学術協力協定を締結したインディアナ州立大学である。同大学とその近隣の学校と連携した様々な教育活動を通して日米の教育方法や評価方法の違いを学び、教育に関する視野を広げることを目指す。

主な学習・活動内容は、（１）インディアナ州立大学教育学部での教育に関する授業の聴講、（２）近隣の公立小学校または中学校における授業観察と担当教師との教育実践に関する意見交流、（３）同学校における日本語・日本文化に関する授業実践、（４）各種文化施設の見学である。加えて、（５）インディアナ州立大学の初等教員養成を専門とする学生との議論も重ね、教職の意義や教育方法、未来の教育像等について志を同じくする学生同士で国の違いを超えて考えたい。すべての活動を一定以上の水準で終えた参加者には本学とインディアナ州立大学より修了証が授与される。

語学留学プログラムとは違う本格的な国際教育研修プログラムなので、アメリカの教育事情に興味・関心のある学生はぜひチャレンジしてください。

2. プログラム内容

(1) 期間

2026年2月21日（土）～3月6日（金）（14日間）（現地でのプログラム参加期間）

諸事情により若干の日程変更の可能性がありますのでご了承下さい。

(2) 内容

- ①事前指導（プログラムの概要説明、実施に際しての注意事項、プログラムに関わる予備講義等）
- ②事前準備（各種活動の予備学習、渡航準備等）
- ③交流（大学での講義聴講、大学の行事参加、地域の学校訪問、文化紹介授業実践等）
- ④歴史・文化視察・体験（歴史博物館、子ども博物館、図書館訪問等）
- ⑤事後指導（プログラム担当教員との振り返り、全学報告会開催等）

3. 募集人数

最大10名 ※最小決行人数の制限はなくなりました。

4. 募集対象者

本プログラムへの参加を希望し、以下の要件を満たす者とする。

(1) 日本国籍を有する者又は日本への永住が許可されている者

(パスポートを所持しない場合は参加が確定してから速やかに取得してください)

(2) 本学に在籍する学部1～4年生、大学院1、2年生で心身ともに健康で海外滞在に支障がない者

(3) インディアナ州立大学または本学の担当教員の事前インタビュー（英語）に合格した者

(4) 本プログラムの事前・事後指導に必ず参加できる者

(5) 本プログラム終了後、報告書等の作成等に必ず協力できる者

(6) 学業成績が優秀で人物等に優れており、かつ、次に定める方法で求められる、前年度の成績評価係数が3.00満点で2.30以上であること（大学院1年生の場合は、出身大学の成績から算出）。

※学部1年生の場合は高校の成績で算出すること。

※①「成績評価係数の算出方法」をもとに「成績評価ポイント」を換算し、小数点第3位を四捨五入して算出する。

② 成績評価係数が2.00以上2.30未満の場合は事前に国際交流センターに相談すること。

(7) 本プログラムの事前・事後指導、事前準備に必ず参加できる者

(8) 申込前に大学の教務企画課、キャリア支援課及び学内関連部署に正規授業、大学の体験活動、教育実習等の実施スケジュールを確認し、支障なく参加できる者

(9) 参加確定後に参加を辞退しキャンセル料が発生した場合、その相当額を負担できる者

(10) 別紙1「大学公式海外短期派遣プログラム参加決定にかかる確認書」の内容に同意できる者

5. 費用

渡航費・滞在費等：約70万円～80万円程度（大学契約の海外旅行保険料（約1万5千円）を含む）

※旅行代金の支払い時のドル円相場の状況により金額が変更される可能性があります。予めご了承ください。

なお、日本学生支援機構から奨学金または大学からの旅費支援として、一人当たり11万円を支給します。ただし、いずれも帰国後の支払いとなります。

6. 応募締切

2025年12月15日（月）17:00

7. 応募手続き

本プログラムへの参加を希望する者は、以下のサイトからお申込みください。

注：1) 大学の aecc.aichi-edu.ac.jp アカウントのサインインが必要です。

2) 成績証明書、パスポートと語学資格の証明書等を事前にご用意ください。（用意できる方のみ）

<https://forms.office.com/r/MCv7nL4FBP>



書類選考と面接（日本語・英語：日程は後日連絡）

9. 申込書類提出先・問合せ先

国際交流センター（教育交流館1階）

T E L : 0566-26-2179

E-mail : kokusaikoryu[at]m.auecc.aichi-edu.ac.jp

（※[at]記号を「@」に書き換えてメールを送信してください。）

【成績評価係数の算出方法】

成績評価	S	A	B	C	D
評価ポイント	3	3	2	1	0

（計算式）

$$\frac{(\text{「評価ポイント3の単位数」} \times 3) + (\text{「評価ポイント2の単位数」} \times 2) + (\text{「評価ポイント1の単位数」} \times 1) + (\text{「評価ポイント0の単位数」} \times 0)}{\text{前年度の総登録単位数}}$$

大学公式海外旅行短期派遣プログラム参加決定にかかる確認書

愛知教育大学（以下、「本学」という）公式海外短期派遣（以下、「SV」という）プログラムでの活動を行うにあたり、下記事項をすべて承諾または遵守することを誓約いたします。確認後、□にチェックを入れてください。

記

【SV プログラム 事前準備】

- ☐ 申込前に本学の教務企画課、キャリア支援課及び学内関連部署に、正規授業、大学の体験活動、教育実習等の実施スケジュールを確認し、支障なく参加できること。
- ☐ 定められた注意事項やルールを順守すること。
- ☐ 本プログラムの事前・事後指導、事前準備に参加すること。
- ☐ 本学より求められた必要な書類を期日までに提出すること。
- ☐ 費用の支払いを期日までにすること。（キャンセルの場合はキャンセル料が発生します。）
- ☐ 保護者の同意を得ていること。（渡航の可否含む）
- ☐ 本学で指定された海外旅行保険に加入すること。
- ☐ 持病、既往症がある方は主治医から活動参加の承諾を得ていること。
必要に応じて、医師の診断書を活動先に持参すること。
- ☐ 渡航先によっては、新型コロナウイルス等、感染症のワクチン接種が渡航条件となる場合があることを理解し、以下の点を了承できること。
 - ・渡航先の入国時（と入国後の活動にかかわる）ガイドラインにより必要とされる場合は接種できること。
- ☐ 出発前の体調不良等によるキャンセル費用は自己負担になるため、健康管理に留意すること。
- ☐ 渡航について必要な諸手続きや緊急時の対応のため、本学に届け出た学生本人及び保護者・保証人の個人情報について、必要に応じて、本学、協定校、旅行会社、保険会社、関係省庁及び在外公館が共有、利用することについて同意すること。

【SV プログラム 活動中】

- ☐ 本学の学生として自覚を持ち責任のある行動をすること。
- ☐ 活動中に事故、事件に遭遇する可能性があることを認識し、滞在国の法令や引率教員の指示を守り、迷惑行為や事故を起こさないよう最大限の努力をすること。
- ☐ 滞在国の治安や感染症の状況によって、体験スケジュール変更の場合があることを理解し、その場合は活動の中止判断を含め、本学及び協定校の指示に従うこと。
- ☐ 学生自身の故意や過失により活動中に学生が被る身体的、物的損害、損失に対して、及び学生が他者に対して与えた身体的、物的損害、損失に対して、本学及び協定校が賠償その他の責任を負うべきではないことに同意すること。
- ☐ 航空機事故等、不足の事態や不可抗力の事故についても本学がその責任を負うべきではないことに同意すること。

以上